



2019年1月15日

各 位

会 社 名 東 宝 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 島 谷 能 成
(コード番号 9602 東証第1部、福岡)
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 担 当 石 塚 泰
(TEL. 03-3591-1214)

2019年2月期（第130期）配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年1月15日開催の取締役会において、2019年2月期（第130期）の1株当たり配当予想について、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当予想修正の理由

当社は「TOHO VISION 2021 東宝グループ 中期経営戦略」において、年間35円の配当をベースにしつつ、業績が予想や目標を上回って推移した場合は、業績連動分として追加の配当を積極的に検討することを資本政策の基本方針としております。

当期（2019年2月期）は、主力の映画事業において『劇場版コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-』『名探偵コナン ゼロの執行人』等の大ヒットが業績を牽引したことに加え、演劇事業、不動産事業も順調に推移し、中期経営戦略で掲げる営業利益目標を達成できる見通しとなっております。

こうした状況を踏まえ、2019年2月期の1株当たりの期末配当金は、当初17.5円を予想しておりましたが、特別配当10円を増額し、27.5円に修正することといたしました。この結果、1株当たりの年間配当金は45円（前期実績45円）となる予定です。

2. 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		17.5円	35円
今回修正予想		27.5円 (うち特別配当10円)	45円 (うち特別配当10円)
当 期 実 績	17.5円		
前期実績(2018年2月期)	12.5円	32.5円	45円

以 上